

## ガラスの天井を突き破り、種を蒔く

—— 国際的女性植物学者の目から見る、  
アカデミアの目指すべき方向性

テキサス大学オースティン校 ジョンソン・エンド・ジョンソンセンテニアル冠教授

ハワードヒューズ医学研究所 正研究員

名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所 主任研究員・客員教授

鳥居啓子 教授  
特別講演会2024  
5.15 WEDNESDAY 15:00-16:15  
開場 14:30立命館大学びわこ・くさつキャンパス  
ローム記念館 5F 大会議室

日本における女性研究者比率については、かねてより、欧州諸国と比較し低い水準にあるとの指摘がなされており、学術分野におけるジェンダー平等の実現は急務であるといえます。この課題に対し、立命館大学では、令和2(2020)年度に採択されたダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)の取組を通して、女性研究者の研究力の向上、キャリア形成と研究リーダー育成に取り組んでいるところです。

その取組の一環として、世界的に活躍する女性研究者である鳥居啓子教授をお招きし、シンポジウムを開催いたします。女性研究者のキャリア形成の在り方や、学術分野におけるジェンダー平等を実現するために、今後目指すべき方向性についての知見を共有いただけます。あわせて、研究者としてのこれまでのご経験を通じ、若手研究者やこれから研究者を目指す層に対し、研究者としてのキャリアを考える上でのヒントを提供することも目指しています。

参加申込(無料)


<https://bit.ly/rls240515>

定員(150名)に達し次第、締め切らせていただきます。

共催 立命館大学 男女共同参画推進リサーチライフサポート室  
学校法人立命館 ダイバーシティ&インクルージョン推進室

協賛 立命館科学技術振興会(ASTER)

問い合わせ先 立命館大学BKCリサーチオフィス リサーチライフサポート室  
☎ 077-561-2631 ✉ rsupport@st.ritsumei.ac.jp

文部科学省 科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)の取組の一環として実施する講演会です。

## PROGRAM

- 15:00 **開会挨拶** 岡田 豊 | 立命館大学 男女共同参画推進リサーチライフサポート室長 / 生命科学部 教授
- 15:10 **講演** **ガラスの天井を突き破り、種を蒔く** —— 国際的女性植物学者の目から見る、アカデミアの目指すべき方向性  
鳥居 啓子教授
- 16:10 **閉会挨拶** 河村 律子 | 学校法人立命館 ダイバーシティ&インクルージョン推進室長 / 国際関係学部 教授



### 鳥居 啓子教授

テキサス大学オースティン校 ジョンソン・エンド・ジョンソンセンテニアル冠教授

ハワードヒューズ医学研究所 正研究員

名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所 主任研究員・客員教授

#### 略歴

- 1999年 ワシントン大学 生物学部 Assistant Professor
- 2005年 ワシントン大学 生物学部 Associate Professor
- 2008年 科学技術振興機構 さきがけ研究員
- 2009年 ワシントン大学 生物学部 Professor
- 2011年 ハワードヒューズ医学研究所 正研究員
- 2013年 名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所 主任研究員・客員教授
- 2019年 テキサス大学オースティン校 ジョンソン・エンド・ジョンソンセンテニアル冠教授

#### 受賞歴

2011年、ハワードヒューズ医学研究所とムーア財団が選ぶ「米国の革新的な植物学者15人」の1人に唯一の日本人として選ばれた。2008年 日本学術振興会賞、2012年 米科学振興協会フェロー、2015年 井上学術賞、猿橋賞、2021年 朝日賞、2023年 スティーヴン・ヘル賞(米国植物生物学会) など受賞。

立命館大学  
びわこ・くさつキャンパス  
滋賀県草津市野路東1丁目1-1

JR琵琶湖線「南草津駅」から近江鉄道バス  
「立命館大学行き」で約30分

ローム記念館

5F 大会議室

正門

バス停

